

ポピュレーション(人口)であそぼう

①

ひとりで5枚ずつカードをくばる。残りは山にしてふせる。じゃんけんで親をきめ、親はカードの国名と人口を言いながら、好みの1枚を出す。

②

時計回りで、親が出したカードと同じ役のカードを出す。ワールドカードは、あがりの時以外なら、いつでも出すことができる。

③

出せるものがない時は、山から1枚取る。取ったカードが出せれば出してもよい。出せるものがあったら出さなくても1枚取ることもOK。

④ みんなが出したカード

グラフ または 数字 で人口の多さをくらべる。

一周回った時点で人口が一番多いカードを出した人が次の親になる。人口が同じ時はじゃんけんで親を決める。親が決まったら場のカードをよける。新しい親は、カードの国名を言いながら、手持ちのカードから好みの1枚を出す。以下、③~④をくりかえす。

こんな時には!

親がワールドカードか役がふたつあるカードを出した → 親がその回に使う役を宣言する。

⑤

手札が残り1枚になる時には、**こっきっき!**と宣言する。言い忘れて誰かにアウトと言われたら山から2枚取る。**こっきっき!**を宣言したカードが、その回に人口が一番多いカードだったら、次の親になり、最後の1枚を出してあがる。他の人が親になった場合でも、親が出したカードと同じ役のカードをもっていれば、あがることできる。最初の1人があがったら1回戦おわり。

⑥

マイナス5点
マイナス10点
プラス5 + 10 = 15点

負けた人は手持ちのカードの点数(左上の数字)を合計して、マイナス得点となる。勝った人は、負けた人全員の得点を合計した数をプラス得点する。

こっきっき得点表 2回戦の得点 合計の得点

なまえ	1回戦	2回戦	3回戦
	+15	-8	
	-5	+10	+7
	-10	-2	+5

得点表は、楽知ん研究所ウェブサイトからダウンロードできます。ウェブサイトには、ほかにも「世界を見渡す国旗グラフ」や「遊び方ガイド」などもありますのでぜひご利用ください。

<https://luctin.org/kokkikki>

リッチ(お金持ち)であそぼう

「リッチ」の場合は、人口のかわりにお金持ち度(1人当たりGDP)の大きさを勝負する。あとはポピュレーションの遊び方と同じ。

「リッチ」には逆転カードがさらに一枚追加(国際赤十字赤月社連盟カード)される。逆転カードで逆転宣言すると価値が逆転しお金持ち度が低いカードが強くなる。逆転カードは、あがりの時以外なら、いつでも出すことができる。

逆転カードを出した人は、逆転するかしないかを宣言する。逆転すると、その回から価値が逆転し、お金持ち度が一番低いカードを出した人が次の親になる。逆転しない時は、お金持ち度が0のカードとして、そのままゲームを続ける。勝負がつくまで価値は逆転したままとなる。

⑦ ゲームになれたら、逆転カード!

パチカン市国は逆転カードとしても使えるよ。逆転カードは、出したとたんに人口が少ないカードが勝ちになる! だから、パチカン市国が最強になるのだ! パチカン市国はワールドカードなのでいつでも出せるけれど、手札が残り1枚になるとき出すと、必ずあがっちゃうので出せません。手札が3枚以上ある時につかってね!